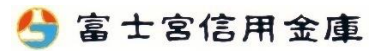


令和6年7月30日



お客さま本位の業務運営に関する取組状況について

富士宮信用金庫では、経営理念である「地域の成長と前進を求め みなさまと共に歩みます」の実践に向け、お客さま本位の業務運営を実現すべく、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を平成29年12月に制定いたしました。

本方針の取組状況をお客さまにわかりやすくご確認いただけるよう、「お客さま本位の業務運営」の取組状況として、当金庫のKPI（成果指標）〈令和6年3月末〉を公表いたします。

富士宮信用金庫のKPI（成果指標）について

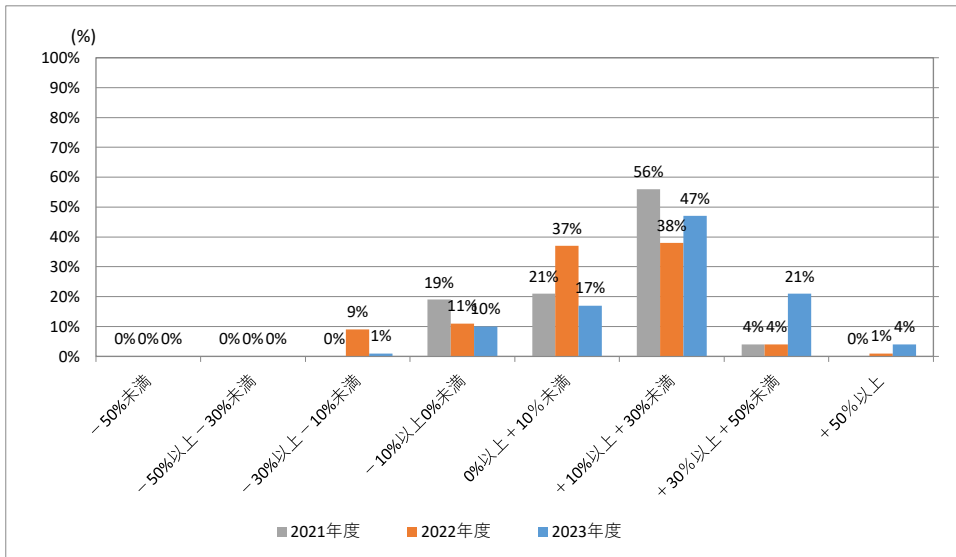
1. 投資信託の運用損益別顧客比率〔共通 KPI〕
2. 投資信託対象銘柄のコスト・リターン比較〔共通 KPI〕
3. 投資信託対象銘柄のリスク・リターン比較〔共通 KPI〕
4. 投資信託販売額上位商品（運用会社・投資対象・比率・販売額）
5. 投資信託販売に占める毎月分配型の販売額・構成比とNISAの取扱状況
6. セミナーの開催回数・参加人数
7. 投資信託商品ラインナップ・預かり資産残高・保有者数

以上

1.投資信託の運用損益別顧客比率[共通KPI]

当金庫では投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を、運用損益区分ごとに表示しています。
令和5年度の運用損益率がプラス（0%以上）のお客さまは約89.0%でした。

投資信託の運用損益がプラスのお客さま	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	81.3%	80.0%	89.0%



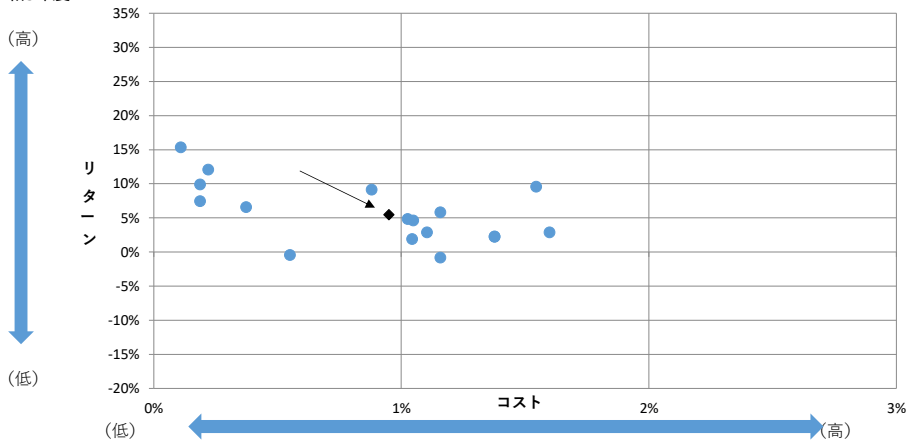
(令和5年度の内訳)

【運用損益の区分】	顧客数	割合
+50%以上	26	4%
+30%以上+50%未満	127	21%
+10%以上+30%未満	285	47%
0%以上+10%未満	100	17%
-10%以上0%未満	62	10%
-30%以上-10%未満	10	1%
-50%以上-30%未満	0	—
-50%未満	0	—
合計	610	100%

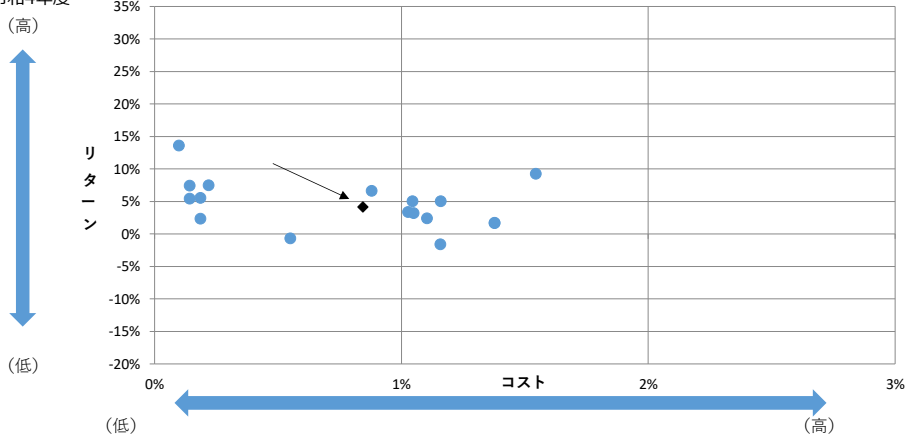
※各年度末（基準日：3月末）時点で投資信託を保有されているお客さまを対象としております。
 ※運用損益は、基準日時点の評価金額・累計受取分配金額（税引き後）等により算出しております。
 ※基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は運用損益計算の対象外となります。

2.投資信託対象銘柄のコスト・リターン[共通KPI]

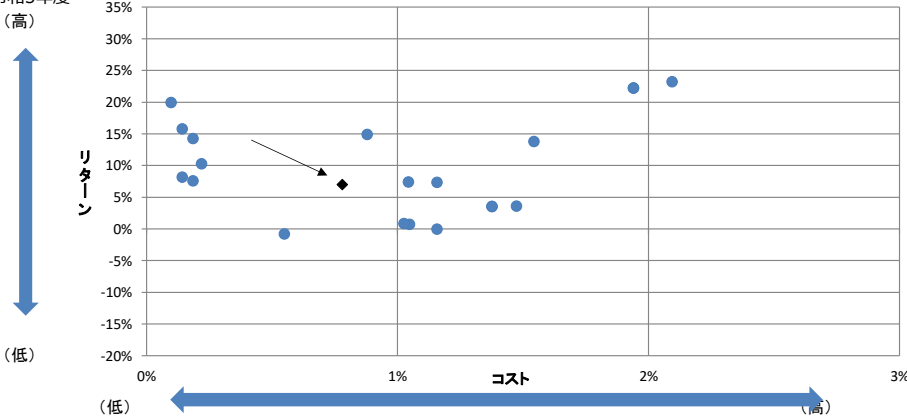
令和3年度



令和4年度



令和5年度



(残高加重平均値)

過去3年間の比較	コスト	リターン
令和3年度	0.95%	5.46%
令和4年度	0.84%	4.13%
令和5年度	0.78%	6.99%

※令和3年度は17銘柄、令和4年度は17銘柄、令和5年度は20銘柄、が対象銘柄となっております。

※各年度末(基準日:3月末)時点で設定後5年以上となる投資信託銘柄を対象としております。

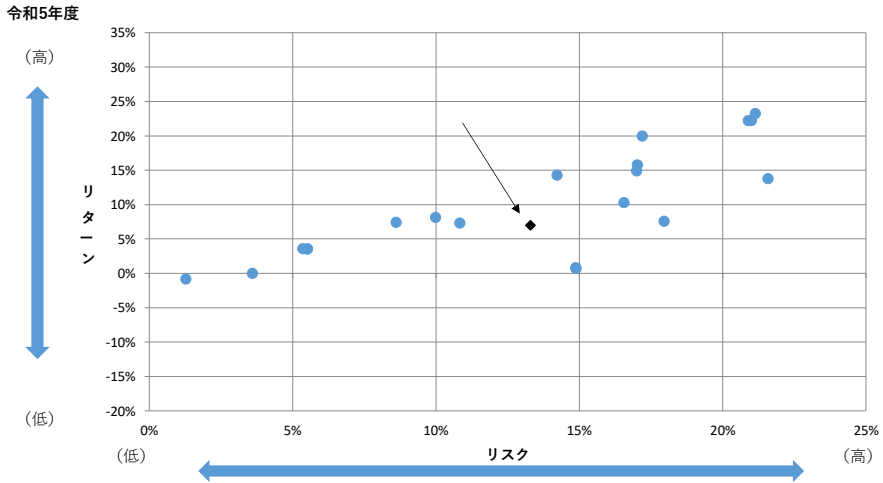
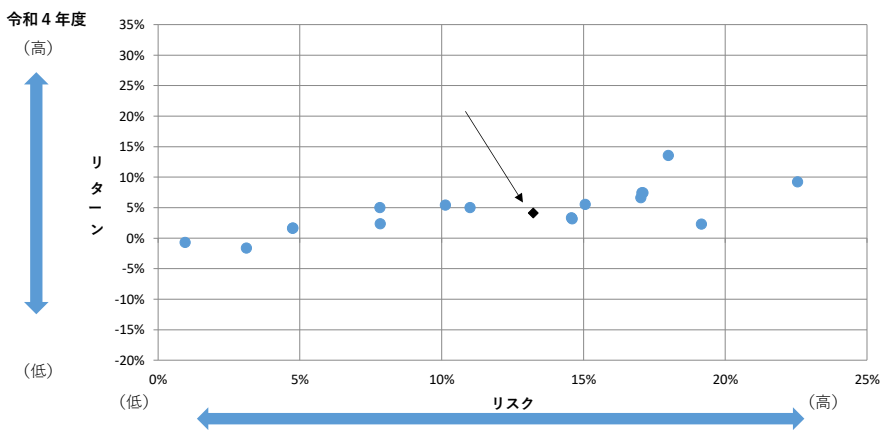
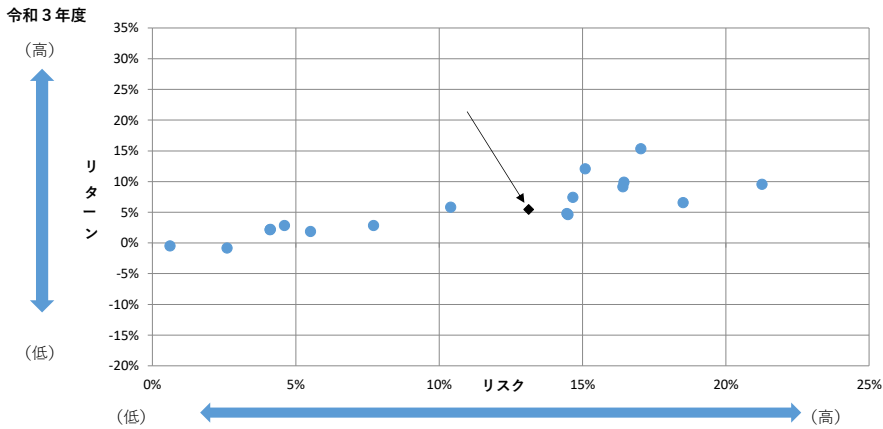
※コストについては、基準日時点の販売手数料率(消費税込み)の1/5と信託報酬率(消費税込み)の合計値となります。

※リターンについては、過去5年間のトータルリターン(注)(年率換算:年間での変化率を計算)となります。

※上記は将来における当金庫取扱の投資信託のリターン、コストを示唆、保証するものではありません。

注:トータルリターンとは、分配金や値上がり率や費用なども含めて、一定期間にどれだけ値上がり(もしくは値下がり)したかを示したものです。

3.投資信託対象銘柄のリスク・リターン[共通KP]



(残高加重平均値)

過去3年間の比較	リスク	リターン
令和3年度	13.13%	5.46%
令和4年度	13.23%	4.13%
令和5年度	13.30%	6.99%

※令和3年度は17銘柄、令和4年度は17銘柄、令和5年度は20銘柄、が対象銘柄となっております。
 ※各年度末(基準日:3月末)時点で設定後5年以上となる投資信託銘柄を対象としております。
 ※リスクについては、過去5年間の月次リターンの標準偏差(注)(年率換算)となります。個別のリスクについては、交付目論見書等を参考にしてください。
 ※リターンについては、過去5年間のトータルリターン(年率換算)となります。
 ※上記は将来における当金庫取扱の投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

(注) 月次リターンの標準偏差とは、収益であるリターンにどの程度ばらつきがあるかという尺度を指します。例えばあるファンドの平均リターン5%、リスク(振れ幅)が±10%の場合、このファンドのリターンは平均リターンの5%から±10%の範囲(▲5%~+15%)で推移する傾向がある事を意味します。

【参考】当金庫における投資信託の預かり資産残高上位銘柄(設定5年以上)

(令和5年度)

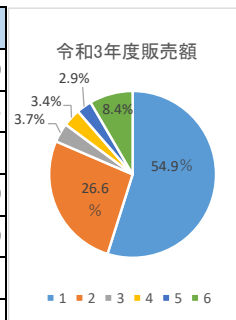
順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.05%	14.90%	0.65%
2	たわらノーロード バランス(8資産均等型)	0.14%	10.00%	8.12%
3	しんきん世界アロケーションファンド	1.16%	3.60%	-0.06%
4	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.00%	14.87%
5	たわらノーロード 日経225	0.14%	17.03%	15.75%
6	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.03%	14.88%	0.78%
7	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	1.55%	21.59%	13.74%
8	たわらノーロード 先進国株式	0.10%	17.20%	19.90%
9	たわらノーロード TOPIX	0.19%	14.23%	14.22%
10	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.16%	10.84%	7.30%
11	たわらノーロード 新興国株式	0.19%	17.97%	7.56%
12	しんきん公共債ファンド	0.55%	1.28%	-0.85%
13	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.38%	5.52%	3.47%
14	たわらノーロード 先進国株式<為替ヘッジあり>	0.22%	16.57%	10.23%
15	ドルマネーファンド	1.05%	8.62%	7.36%
16	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	1.94%	20.90%	22.18%
17	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	1.94%	21.01%	22.19%
18	スマート・ファイブ(1年決算型)	1.48%	5.36%	3.55%
19	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	2.10%	21.15%	23.19%
20	グローバル・ソブリン・オープン(資産成長型)	1.38%	5.52%	3.51%

※対象ファンドは、設定後5年以上経過している銘柄となるため、当該年度は20銘柄となります。

4. 投資信託の販売額上位商品(運用会社・投資対象・比率・販売額)

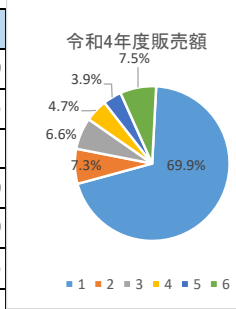
【令和3年度】

	ファンド名	運用会社	投資対象	比率	販売額(円)
1	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	国内株式	54.9%	299,560,000
2	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	不動産投資信託	26.6%	145,276,633
3	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	海外株式	3.7%	20,316,739
4	たわらノーロード バランス8	アセットマネジメントOne	内外資産複合	3.4%	18,757,000
5	たわらノーロード日経225	アセットマネジメントOne	国内株式	2.9%	16,093,000
6	その他12商品			8.4%	45,953,009
				100.0%	545,956,381



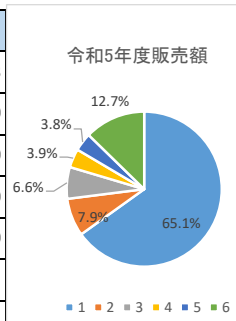
【令和4年度】

	ファンド名	運用会社	投資対象	比率	販売額(円)
1	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	国内株式	69.9%	284,780,000
2	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	不動産投資信託	7.3%	29,725,565
3	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	海外株式	6.6%	26,929,256
4	たわらノーロード バランス8	しんきんアセットマネジメント投信	内外資産複合	4.7%	19,217,000
5	たわらノーロード日経225	しんきんアセットマネジメント投信	国内株式	3.9%	15,810,000
6	その他12商品			7.5%	30,683,725
		合計		100.0%	407,145,546



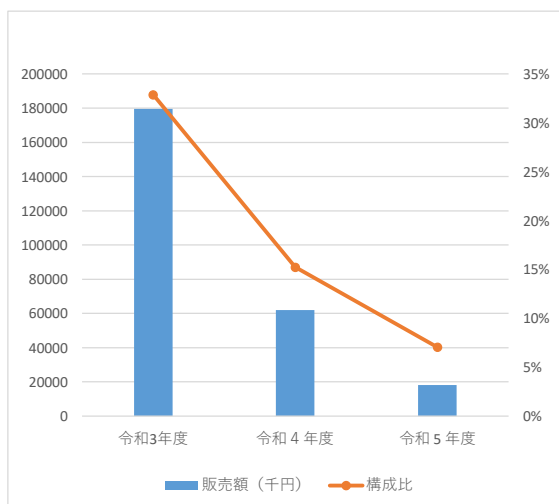
【令和5年度】

	ファンド名	運用会社	投資対象	比率	販売額(円)
1	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	国内株式	65.1%	168,545,338
2	たわらノーロード バランス8	しんきんアセットマネジメント投信	内外資産複合	7.9%	20,467,000
3	たわらノーロード日経225	しんきんアセットマネジメント投信	国内株式	6.6%	17,100,000
4	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	不動産投資信託	3.9%	10,093,800
5	たわらノーロード先進国株式	しんきんアセットマネジメント投信	海外株式	3.8%	9,856,000
6	その他15商品			12.7%	32,680,681
				100.0%	258,742,819

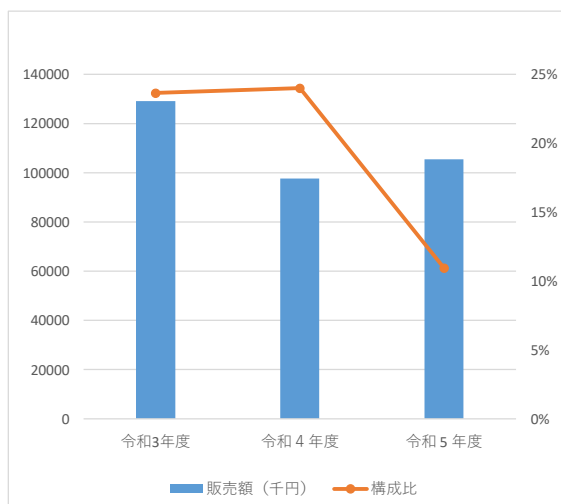


5. 投資信託販売に占める毎月分配型の販売額・構成比とNISAの取扱状況

【分配型の販売額・構成比】



【NISAの取扱状況】



	令和3年度	令和4年度	令和5年度
販売額(千円)	179,537	62,032	18,225
構成比	32.88%	15.24%	7.04%

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
販売額(千円)	129,107	97,712	89,963
構成比	23.65%	24.00%	6.22%

6.セミナー開催回数・参加人数

「地域事業者支援セミナー」の開催

近年、カーボンニュートラルやDX、人材不足など企業が抱える課題は複雑で高度化しております。現在当金庫も金融の枠を超えた地域貢献に応えるべく活動しているところですが、更なる深化を遂げるために地域事業者が抱える様々な問題に対応すべく、ビジネスコネクティブのみやによる活動の一環として、当金庫主催による下記セミナーを開催致しました。

<地域支援事業者セミナーの開催実績>

開催日	主なセミナー内容	参加人数
令和5年10月28日	インボイス制度について 電子帳簿保存法への対応	19名
令和5年11月25日	職場の活性化と生産性の向上 健康経営について	19名
令和5年12月13日	外部プロ人材活用法 副業・兼業の活用法 大企業連携活用方法	15名
令和6年1月27日	ITツール活用術とは Canbi・ChatGPTの活用方法について	15名
令和6年2月24日	ものづくり補助金について 事業再構築補助金について	12名
令和6年3月23日	事業計画書の策定について	13名

7.投資信託商品ラインナップ・預り資産残高・保有者数

基準日:令和6年3月末現在

ファンド略名	預り資産残高(円)	保有者数(人)
しんきんJリートオープン(毎月決算型)☆	240,929,108	62
たわらノーロード バランス(8資産均等型)※	120,259,370	177
しんきん世界アロケーションファンド	116,282,724	92
しんきんインデックスファンド225	99,905,206	61
たわらノーロード 日経225※	84,005,146	160
しんきんJリートオープン(1年決算型)	55,836,540	65
しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)☆	55,466,314	28
たわらノーロード 先進国株式※	39,101,092	82
たわらノーロード TOPIX※	35,554,635	38
しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)☆	32,627,637	31
たわらノーロード 新興国株式※	28,333,738	34
しんきん公共債ファンド	19,134,155	17
グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)☆	14,518,697	11
たわらノーロード 先進国株式<為替ヘッジあり>※	8,321,118	17
ドルマネーファンド	5,095,165	6
グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	1,362,328	1
グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	1,243,467	1
スマート・ファイブ(1年決算型)	1,212,554	1
netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	1,017,206	1
グローバル・ソブリン・オープン(資産成長型)	844,133	5
One国内株オープン	502,792	1
DIAM高格付インカム・オープン(1年決算コース)	469,554	2
ノムラ・ジャパン・オープン【販売中止】		
MHAMスリーウェイ【販売中止】		
預かり資産残高計	962,022,679	893

☆毎月分配型

※NISAつみたて枠専用商品(令和6年1月1日以降)